

平成 27 年度川島町町民意識調査

報告書

(その他・自由意見)

平成 27 年 12 月

川 島 町

# 目 次

I-1. 川島町のことについて	1
I-2. 農業振興について	2
I-3. 川島町のまちづくりについて（自由意見）	3

※なお、「第5次川島町総合振興計画策定及び地方創生のための町民アンケート」と併せて実施したものであり、該当する部分を抜粋し、作成したものである。

※全意見を原文通り掲載

## 1-1. 川島町のことについて

居住地区	年齢	性別	問4 その他
中山(市街化区域)	30歳～34歳	女性	ライトを常備。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	発電機を準備している。
伊草(市街化区域)	25歳～29歳	女性	お金、現金を常に余分に持っている。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	男性	燃料、防災用品の備蓄。
三保谷	55歳～59歳	男性	発電機を買った。
ハツ保	45歳～49歳	男性	発電機など。
ハツ保	65歳～69歳	男性	トイレのペーパーなど用意している。

居住地区	年齢	性別	問5 その他(具体的に)
中山(市街化区域)	20歳～24歳	男性	街路灯はもちろん、ダミーでもカメラの設置も必要かと。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	男性	廃校になる所に警察署を作る。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	男性	行政によるパトロール。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	ボランティアやNPOによる1人暮らしの方への生活の状態を知り生活相談などの充実が必要。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	警察のパトロールが1番効果がある。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	男性	交番の増設、パトロール強化。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	女性	あいさつをする(大人も子どもも)。
中山(市街化区域)	70歳以上	女性	歩ける人は1日1回用事がなくても近所を散歩する。
中山(市街化調整区域)	40歳～44歳	男性	交番を増やす、防犯カメラ設置。
中山(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	いままで通りでよい。
中山(市街化調整区域)	70歳以上	女性	防犯カメラをふやす。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	男性	地域に全てをまかせない。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	男性	交番・派出所の配備。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	女性	警察を増やす。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	男性	警察によるパトロールの強化。
伊草(市街化調整区域)	35歳～39歳	女性	子供の通学にスクールバスを出して欲しい。
伊草(市街化調整区域)	45歳～49歳	男性	交番の数を増やし、常駐してもらう。
三保谷	35歳～39歳	-	配達業者にも協力してもらって不審人物などを早期発見する。
三保谷	40歳～44歳	男性	パトカーに巡回して頂く。
三保谷	45歳～49歳	男性	昼間のパトロールも良いが、夜のパトロールも必要。
三保谷	50歳～54歳	女性	これ以上大型スーパーや新しい道はいりません。
三保谷	55歳～59歳	男性	毎日警察官がパトロールをする。
三保谷	60歳～64歳	女性	バイクと車の不審者を見かけた事がある。
三保谷	60歳～64歳	-	警察官の増員を求める。さらに巡回を増やしてもらう。
出丸	30歳～34歳	女性	子どもの登下校時間に白バイに通ってもらう。
出丸	55歳～59歳	男性	行政の方向性が見えない。
出丸	60歳～64歳	男性	防犯カメラ設置。
ハツ保	18歳～19歳	男性	特に犯罪が起こりそうな地域は厳しく見回り、あとゴミが散乱したり、草が無造作においしげっているような、汚らしい環境では犯罪が起きやすいと思うのでキレイにする。特にカインズモール付近は町の顔でもあり、町獣の人が来る為、その周辺のゴミ拾い、草むしりは大切だと思う。
ハツ保	45歳～49歳	男性	防犯カメラを店舗ごとに設置。
ハツ保	45歳～49歳	-	犯罪がおきそうな場所にカメラの設置。
ハツ保	50歳～54歳	男性	防犯カメラの設置。
小見野	65歳～69歳	-	現に行っている事をふかめて頂く事。
-	65歳～69歳	-	警察による定期パトロール。

## 1-2. 農業振興について

居住地区	年齢	性別	問 13 その他（具体的に）
中山(市街化区域)	25歳～29歳	男性	若者に農業の魅力伝えるセミナーを開く（夢や理想だけでなく、現実的な話十年数回の講習）。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	男性	農業に関する機械等を買う時に町民は町から補助金が出る。
中山(市街化区域)	35歳～39歳	男性	農業用水路を利用した小水力発電の稼働と稼働率こそが、農業振興を目指した路と「人生一路」であるという先人の教えを伝え聞く。
中山(市街化区域)	40歳～44歳	男性	農業だけではなく、商業と協力をして振興を行う。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	男性	道の駅と観光農園を隣接して作るなど。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	地域外からの優秀な若い担い手の育成。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	減農薬農業増進。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	女性	有機栽培の促進。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	女性	農地→宅地変換し、人口upへ。
伊草(市街化調整区域)	40歳～44歳	-	ブランド野菜やフルーツ。
伊草(市街化調整区域)	50歳～54歳	男性	後継者の育成に資する。
伊草(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	農業をやってみたい方を募集し、指導をし、後継者を育てる。
出丸	18歳～19歳	男性	若い人の感覚を重視する。
八ツ保	70歳以上	男性	農業に見込みがない。
小見野	40歳～44歳	女性	農業を企業化して雇用しやすい環境。
小見野	70歳以上	-	農道等を含めた基盤整備。
-	40歳～44歳	女性	農地を貸し出す際に、安定した収入が得られるようにする。
-	65歳～69歳	-	税金の投入は大反対！

居住地区	年齢	性別	問 14 付問 ①その他
中山(市街化調整区域)	65歳～69歳	男性	地産地消レストラン。
三保谷	35歳～39歳	-	体験農業。
出丸	40歳～44歳	-	新しい特産品。

居住地区	年齢	性別	問 14 付問 ②その他
伊草(市街化調整区域)	40歳～44歳	-	各地の視察。
三保谷	35歳～39歳	女性	知識。
三保谷	60歳～64歳	女性	体力。

### 1-3. 川島町のまちづくりについて（自由意見）

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
中山(市街化区域)	20歳～24歳	男性	産後や子どもにたいしての支援が十分でないと思う。産後の人の支援がどのようなものなのか。小さい子供が十分にあそべる場所があまりにも少ない。
中山(市街化区域)	25歳～29歳	男性	堤防上の道路全域舗装化。自転車（主にスポーツバイク）の町内通過交通は意外に多いので、そういう方々への快適性向上／お金を落として貰えるサービスの開拓。川越市との合併検討。
中山(市街化区域)	25歳～29歳	男性	働き場がないから皆都会に働きに行く。だが帰りの手段がなくなったり、アクセスが極めて悪いため、年齢を重ね、収入が有る程度増えた時点で出ていく人が多いのではないだろうか。だが長年過ごしたこの町で本当は過ごしたいと思っている人は多くいると私は思う。仕方なく出ていく人を止められないのは今まで行政が農業など古い雇用が十分にあるじゃないかと何も若者の事を考えてこなかったから、2世・3世が出ていく結果に繋がっていると私は思う。だから、川島町内でも若者の雇用を増やさないといけないと思う。同時に働きやすい環境を作るべきだ。
中山(市街化区域)	25歳～29歳	女性	やはり職場が少ないと自然と都内に人口が流れていってしまう傾向があると思います。川島町に魅力的な職場が少ない（or知られていない）事も問題の1つだと思います。
中山(市街化区域)	25歳～29歳	女性	圏央道というものが出来たのにもかかわらず、PAやモノレールを誘致しないでしまったのが、間違いだったと思う。
中山(市街化区域)	25歳～29歳	-	税金が高いうえ、それが自分の生活に返ってきているという実感が無い。他の市のほうが魅力的に思える。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	女性	交通機関の不便を何とかして欲しい。女性の働く場所（特に出産後）確保、保育園の新設など。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	女性	働いている若い人への住民税が高すぎるため、若者にきびしく老人にやさしく感じる。鉄道が通っていないので、どこへ行くにも不便である。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	女性	駅をつくって、仕事場に行ける時間を短くするとか、東松山・川越と合併するとかでしょうか。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	女性	町民バス、利用したいと思い時刻を調べましたが、例えば11時に乗って、帰るには15時まで待たなければならぬと知り、利用しませんでした。もっと細かく運行してくれたら乗ったと思います。
中山(市街化区域)	30歳～34歳	-	駅があれば違ってくるかもしれない。
中山(市街化区域)	35歳～39歳	男性	書面において公的・私的アンケートとありますが、本アンケートで「自由記入」と謳われると「自由」すぎて、私的なものが困ります。
中山(市街化区域)	35歳～39歳	女性	何の特色も無いのが問題なのでは？駅が無い、道路が整備されていない、商店（ショッピングモール）が無い。逆に「田舎」をもっとアピールするとか。
中山(市街化区域)	35歳～39歳	女性	問題を本気で解消しようと思ってないと感じます。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
中山(市街化区域)	35歳～39歳	女性	犬のうんこの処理をしない人がいて、夏になるとハエがたくさん出てくるので、うんこを放置した場合等罰金などの約束事を作ってほしい。ほんとに困っています。
中山(市街化区域)	35歳～39歳	女性	バスの本数が少ない。高坂⇄大宮（大宮でなくても高崎線へのアプローチ）がほしい。乗る人、多いと思います。乗らないから少ない本数ではなく、少ないから乗れないのです。発展している場所だけ整備がよく、その他は見ても見ぬふりが多すぎる。庁舎建てかえ必要はあるのに、生活で支障があるところを言ってもお金がないから、はひどい。いまの世の中にして、役場の対応が一方向的。これでは他市町村からは受け入れられず、移住をしようとは思わないでしょう。
中山(市街化区域)	40歳～44歳	男性	公共交通が発展しない限り、住みにくい。
中山(市街化区域)	40歳～44歳	男性	子育て支援の充実。若い世代が子供を育てるのに負担が少ない町づくり。車に乗れなくなった老人が時間を過ごせる施設の充実と施設までの送迎。東京都のようにバス乗車料金補助があれば、町内に住み、買い物はマイカーを利用しなくても老人は行けるので、事故もなく安心。上司のせいで、役場職員は昔の考えなので、勉強不足、勉強しても実行しない。
中山(市街化区域)	40歳～44歳	男性	公共交通の整備をお願いしたい。
中山(市街化区域)	40歳～44歳	女性	校舎や施設等を新しく建てず、使える建物はできる限り使い、住民税を下げて欲しいです。住民税が高いと、より人口が減っていくのではないかと思います。
中山(市街化区域)	40歳～44歳	女性	川島町は何故人口減少しているのか？それは、交通手段がバス・自動車・バイクしかないからですね。電車が開通すると言われ、30年前に引っ越してきた方も、開通しないと分かり、次々と転居していきました。人口を増やす目的があるなら、まず電車を通すべきだと思います！
中山(市街化区域)	45歳～49歳	男性	川島町以外の市町村を参考として、確認すると、必ずしも優れている案があるわけではないように思えます。川島町単体として行うのではなく、周辺の市町村と協力して行う事もあって良いのではと思います。
中山(市街化区域)	50歳～54歳	女性	交通が不便なうえ、バス代金が高額で利用出来ない。帰宅時にはバスがなく、利用価値なし。若者は、出ていくのは当たり前だと思う。
中山(市街化区域)	50歳～54歳	女性	ここ20年余りで人口が2000人くらい減少しています。どうしてでしょうか？確かに電車の駅がなく不便で、大学卒業して就職すると町を離れる若者が増えています。どうしたら良いか。立地的には都内にも行ける、そんなに悪くはないと思います。子供を産んで育てる環境をもっとととのえたらいかがですか？川越・東松山・坂戸・上尾・桶川・・・隣接する市町村とは圧倒的に違う何かを作るのです。子育てだけでなく、介護面もです。それから東武バスのバス停までも送迎しなくてはならない所も沢山あります。駐輪場の確保、バス停までの送迎もです。とにかく電車がいない分、それ以上に住んでみたい魅力ある町作りです。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	男性	人口の減少は行政の財布の減少、そして住民サービスの低下から人口減少に拍車。川島の良い所、土地が安く平坦、トラックアクセスが良いのを武器にして、財政の拡大を図るべき。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
中山(市街化区域)	55歳～59歳	男性	資金が安定的に保証されなければ、結婚できないわけなので、町に転入希望者に例えば向こう20年補助金を出して、住んでもらうなどしなければ人口は増加しない。空き家を利用して、そのような制度を作るとか。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	女性	駅がなくて外出に不便でも、住み続けたいと思えるような魅力に欠ける。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	女性	交通の利便性がよくなく、人口減少は避けられないと思う。交通手段がバスだけでなく、電車が通ると人口増加もあり得ると思う。
中山(市街化区域)	55歳～59歳	-	設問が難しい(問9)。分からないという項目も欲しい。問14は来年度定年ですが「やりたくない」の他の選択が欲しい。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	国道245号沿線の土地利用計画の推進。学費の補助。高校までの授業料無料化。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	長時間保育、病児保育、保育料の負担軽減含め本当に子育てをしたくなる政策を川島町でなければ住みたくないと思われる町のサービスを。貧困対策に特に目配り手を差し伸べてもらいたい。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	インター周辺をもっと整備拡大して企業を呼び込み、働く場所を確保して若い人が移り住んで子育てをしたいと思うようなまちづくりをして頂きたい。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	川島に来た時は、静かで人々も穏やかで、空気もよく、生活しやすく思いました。1つ交通費が高いことです。月に1度はバスを利用しますが、もっと安くなれば幾度となく利用したいのですが。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	男性	第5次川島町総合振興計画前期の概要等の資料があれば、自分の考えが反映出来るアンケートになったと思う。誠に残念です。まずは、前期及びこれまでの町制作の反省点から出発し、策定すべき。何年前を見て「川島町まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定するのか不明である。時代の流れとはいえ、人口減少の行政対策(町)が無策であった結果であり、町民の1人として反省します。又、これからは町行政に参加出来るやすい体制作りを望みます。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	近くに働く場がないため町外に出る。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	自然豊かで静かな町が気に入って川島町に引っ越して来ました。日常生活には不便を感じませんが、病気になったり、町外へ出かけなければならない時等、利便性の悪さや不便を感じます。町に鉄道は無理かもしれませんが、せめて若葉駅のバスの本数を増やしていただくとか、総合病院があれば川島町はもっと住み良くなるのではないかと思います。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	東松山行き(東武バス)の本数が少なすぎる。松高、松女等に通学出来ない状態です。通学時間帯だけでも本数を増やしてほしい。昼間は、小型バスにして本数を増やしてほしい(川越行き)。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	八幡団地のような団地が出来れば、人口が増えると思います。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	私の意見は役に立たないと思います。今の所、町に深い関心が持てないので。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	若い人達が町にずーと住み続けたいと思う町づくり。人口を増やす方法は、他より移住（良い会社がある、働ける会社が多くある）か子供が増える（私人達の結婚・子育て）しかなく、人が集まる町にする。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	今年8月に新庁舎が完成する予定とのことですが、職員一人一人の教育はもちろんのこと、総合窓口のような新しい形態を作してほしい。沢山の申請書を書き、沢山の課を回ることをしないよう、住民の利便性を一番に考えてもらいたい。又、わかりやすい表示、わかりやすい文章・言葉での案内・書類等、町民目線に立った業務を希望します。町では様々なアンケートが行われているようですが、結果がきちんと見えるよう広報等で住民に伝えてほしい。住民の声がきちんと生かされているのか知りたい。
中山(市街化区域)	60歳～64歳	女性	図書館の充実、児童の校外学習の質の高さを希望します。子育てに充実した市町村は、これからの人口増にかかると思います。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	男性	働く場を増やす事。人が集まる、観光地作る。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	男性	「川島」というと不便な所というイメージが今もってある。人口減少の中、住みたいと思う条件は、他の町にない独自性・特徴を作らなければならないと思います。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	男性	田んぼの区画整備（拡充）による効率化と、農業法人の設立による就業機会を推進し、町の活性を図る。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	男性	生みやすい町作り。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	女性	高校生の交通の不便にこまっている。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	女性	10年20年後をみすえた取りくみをお願いします。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	女性	八幡団地に住んでいますが、越辺川の河川敷が緑の木立ちがある遊歩道の様なものがあつたら、うれしいと思います。桜なども植えていただけたらいいですね。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	女性	子供と老人が交える遊具、施設と場所がほしいと思います。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	女性	電車が通ると良いと思っています（無理は承知ですが、でも）。広い家（空家の斡旋）で、のびのび育てられることや、保育料の無料は無理でも1/2にする。地域で見守りができる環境づくり。※今の相続法に問題があるのではないのでしょうか。親の面倒をみた人が、相続できれば良いのですが、すべて平等は無理があります。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	-	補助金や福祉の充実を計ると行政にたよる人材ばかりが集まって来るのではないか。ただ人口の減少をなげくのではなく、人間力の有る多様な人材を集める為にインターネットの充実やすばらしい環境・美しい自然の整備が遠回りな気がしますが、人口増につながると思います。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	-	①公共交通の充実。②医療の充実。③大型団地、大型商業施設の誘致。
中山(市街化区域)	65歳～69歳	-	リレーバスでは移動に時間がかかりすぎます。八幡団地のバス停を整備し、JR高崎線と東上線を結ぶ路線経路バスなど運行。例) 若バ駅⇄桶川駅(北上尾駅)。
中山(市街化区域)	70歳以上	男性	行政に明確で具体的なビジョンがない。
中山(市街化区域)	70歳以上	男性	温泉施設、火葬場、スポーツ施設。食べ物の宅配の交渉(町がする)。
中山(市街化区域)	70歳以上	男性	いずれの課題に対応するためには、広域施策が肝要である。川越市との合併が最も効果的であり、取組むべき緊急の課題である。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
中山(市街化区域)	70歳以上	男性	インターチェンジ周辺の工業団地町内の雇用が進むかと思っていたが、倉庫ばかりで目指した雇用推進になっていない。働き手の若い人は町内から出ていってしまう！JR桶川駅までのバス便を設置する事で、通勤が容易になり、住民も増える。出て行かないのでは。
中山(市街化区域)	70歳以上	女性	企業を誘致し、働く場を作り、若い人が来てくれるようにする。保育所とか子どもを預かる施設と保育サービスの充実。子どもの遊べる施設のある公園。何もなくて草ぼうぼうの所が多いが、いくつも作るのではなく、数は今ある公園の中で2～3充実したものがあればよいと思う。
中山(市街化区域)	70歳以上	女性	子育て支援するには児童館、学童保育を作る事を考えたらどうでしょう。図書館を伊草かフラットピア（本が少なすぎる）設けて下さい。遠くて行けない。
中山(市街化区域)	70歳以上	-	町づくりや人口減少問題についての提案：川島町は本来農村の町です。休日の川島農業直売所を見れば、近隣地域からの消費者が多数押し寄せています。吉見町も道の駅と直売所が非常に繁盛しているように見受けられます。町として活気を感じます。地域にあった産業を更に見直し、大々的に方策を考えてはいかかかと思えます。今の規模の直売所規模ではなく、もっともっと大々的な産業ベースに乗せられるような政策が必要になります。人が集まれば、そこに次の方策が生まれると思えます。ベイシア、カインズというショッピングモール、圏央道のインターを持つ工業団地の更なる拡大策も合わせて進められると思えます。働く場が増えれば若い人たちが入ってきますし、人口増につながる方策になるのではないかと思います。東京という大消費地のベッドタウン、10年20年を見据えたビジョンを期待しております。イメージだけで申し訳ありません。
中山(市街化調整区域)	35歳～39歳	-	県外からの転入が重要で、雇用の確保と農業を新しい形へして行って頂きたい（米ではなく、他の新しいもの）。
中山(市街化調整区域)	40歳～44歳	男性	「公共交通の整備」。交通の手段が限定されるため、人口の流出が避けられない。東上線、または高崎線をつなぐ手段の確保。定期路線バス等（町舎経由便など）。
中山(市街化調整区域)	40歳～44歳	女性	高坂駅や桶川駅、上尾駅などを経由してくれるバスも出してほしいと思えます。
中山(市街化調整区域)	40歳～44歳	女性	子供が小学生のうち、道路は整備されていない事で自転車を使用する事への不安があり、高校生となれば通学するにも交通手段が充実していない為、送迎しなくてはならず、フルタイムで働く事がなかなか出来ない。又、税金も川島は高いと有名であり、転入をすすめられない。滑川は子育てしやすいとよく聞かすが、良い所を町として学んで実行して欲しい。
中山(市街化調整区域)	40歳～44歳	女性	自然が豊かで好きだけれど、電車の駅がない。バスの本数も少ない。車がないと生活が不便だし、若い人たちが行きそうな商業施設がないなと思えます。
中山(市街化調整区域)	40歳～44歳	-	川島町の人口減少問題は、交通の不便さが一番の理由だと思う。都内で働いていると帰宅するのに大変で、駅の近い所に引っ越そうかと考えています。年老いた両親のことを考えると、車が運転出来なくなった時のことを考えます。都内で働く方にも、年老いた方にも、この交通の不便さは町に住むネックにしかならない気がします。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
中山(市街化調整区域)	50歳～54歳	女性	町民が納得のいく施設を作ってほしい。公務員だけが納得して作ってほしくない。税金が他市より高い。子どもが成長したら他県、他市に引っ越したい。増税はやめてほしい。
中山(市街化調整区域)	55歳～59歳	男性	商業の町づくり、住民が住む人がふえるようにする。
中山(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	川島の自然をアピールした観光などないですかね。
中山(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	子育てし易い住環境作り。働ける場所等々。
中山(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	住民の意見を聞かない町では、人口減少するのが当たり前。
中山(市街化調整区域)	65歳～69歳	男性	アパート住まいで3年になります。移住者には町内の行事等は知らされていません。
中山(市街化調整区域)	65歳～69歳	男性	公共交通について。バス交通の充実を計るのが一番手っ取り早いと考えます。町として、東武バスと話し合っ、本数・運行時間・交通網の整備(バスターミナル等)・シャトルバス(大宮直行etc)等々を設けたら、もっとよくなり、生活もしやすくなり、他地域からの転入も増えて、人口増にもなると思います。
中山(市街化調整区域)	65歳～69歳	男性	アンケートを取るのも良い事かもしれませんが、表面上の繕いはすぐに綻びが出ます。付け焼刃の対策ならば、しないほうが良かったと誰もが感じます。本腰を入れて根気強く仕事をしていったら、皆が認める良き川島になるのではないかと思います。政策推進課の皆様、川島に住んでいて良かったと思える川島にして下さい。誰もが想う事、税金が安くて良かった、税金を払う喜びを味わわせて下さい。
伊草(市街化区域)	18歳～19歳	男性	交通の便がわるい(電車がない)。
伊草(市街化区域)	20歳～24歳	女性	電車があるだけで町の認知度、住み易さ、企業の誘致ができるかと思えます。
伊草(市街化区域)	25歳～29歳	女性	問13:毎年いちご狩りに行っていますが、川島ではなく吉見へ足を運んでいます。道の駅が近かったり、いちご狩りのできる所が多いためです。川島でももっと多くのいちご狩りのできる農園が増えたら嬉しいです。問17:町民バスといった取り組みを積極的に試みている点は大変嬉しく思います。普段最もよく利用する交通手段は東武バスですが、仕事や遊びで帰りが遅くなる時にはバスの時間や深夜料金が気になってしまい、こういった時に町外への転出を度々考えてしまいます。
伊草(市街化区域)	25歳～29歳	女性	自分で車を持つようになってからそこまで不便と感じなくなりました。学生のときはバス・自転車・徒歩だったので、とにかく不便だった。町民バス・リレーバスもよくわからず、とっつきにくい。若い人は乗らないのでは。
伊草(市街化区域)	25歳～29歳	女性	災害が心配(水)。
伊草(市街化区域)	25歳～29歳	女性	土日に出かけても交通が不便な為、ゆっくりできない!また、通勤する時に254線を利用するが、朝混んでしまい、時間がかかったり、時間がよめないで、予定より早く家をでなければならぬ。電車が通ったり、交通が便利になれば、町外から転入する人もふえるのでは。
伊草(市街化区域)	30歳～34歳	男性	通勤・通学の手段(公共交通)が弱い。
伊草(市街化区域)	30歳～34歳	女性	電車(駅)等の新設、若者の雇用。農地を転用し、商業・興業へ誘致。子育て支援の補助金UP、病院の数を増やす。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
伊草(市街化区域)	30歳～34歳	女性	(小さい)子供と一緒に食事をできる場所が少ない。ファミレスとかにもハイハイさせられるスペースなどを作ってもらえると、外出できる機会も増えると思う。
伊草(市街化区域)	30歳～34歳	女性	町立幼稚園を廃園にしたのだから、私立幼稚園に通う子どものいる家庭への費用補助をもっと増やして欲しい。負担が多いと、子どもをこれ以上産めないし、十分な教育を受けさせられない。
伊草(市街化区域)	35歳～39歳	女性	住居スペースが少ないので、家を買えない。児童館などがあると、この町に住んでみたいと思う。
伊草(市街化区域)	40歳～44歳	女性	常に車で移動できる人にとっては、交通についてさほど支障はないと思うが、学生や町外に勤めている方などはバスの整備が拡充されないと住みにくい土地であると思います。人口減少については、まず未婚の方、離婚された方等が結婚しないことも問題だと思います。川島は比較的結婚している家庭に2人以上子供がいることが多く、祖父母が近くにいるから子育てしながら働けるという話を聞いたことがあります。なので、婚活や町外からの移住をもっと力を入れていった方がよいと思います。
伊草(市街化区域)	40歳～44歳	女性	医療費助成を18才まであげてほしい。
伊草(市街化区域)	40歳～44歳	女性	交通の便が悪い。田舎なのに物件、物価が高い。例えば、アパートの家賃が高い。車がないとどこへも行けない。高齢者には大変。保険料が高い。新庁舎にお金をかける位なら、町民がうるおうようなお金の使い方を。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	男性	カインズモールで買い物は便利になったが、公共交通機関をもっと充実させないと、人口増にはならない。高校に通うのも大変なまま、変わってない。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	男性	年寄りが多いので、ある程度人口減少は仕方ないですね。それより新規移住者を増やすため、若夫婦の子育て支援・老夫婦のセカンドライフのため。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	女性	人口減少はきっと川島町が魅力がない町だからだと思います。駅がない分、商業施設や総合病院などを充実しないと、これから先もどんどん人口が減少すると思います。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	女性	伊草から若葉駅行きのバスがあると、住みやすいと思います。
伊草(市街化区域)	45歳～49歳	女性	町民バス、「平成の森川島病院」へ行く際、利用していました。不便でした。高齢化にともない、「とても」必要になってきます(バス)。農家の方は軽トラに乗るのでいいですが、伊草・中山方面から川島病院へ行き・帰りの便をもっとふやしてほしかったです。これから役場も遠くなってしまい、どうやって行こうかと考えてしまいます。やすらぎの郷メインのバスでしたが、まあやすらぎの郷はある程度元気な方が行くので、それゆえにバスの利用者が少なかったのではないのでしょうか。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	男性	少子化は日本の文化だと思う。一度破綻しなければ変わらないと思う。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	男性	上伊草地区で、用水路、子ども達の通学路の整備が出来ていない。私はこの町に来て30年になるが変わってない。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	男性	県道、幅を広く、両側に歩道の設置。インターができた為、大型車がふえたので、あぶない。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	女性	駅もないので、車が無ければ、とっても不便と感じたのが、20年前に引っ越して来た時の感想ですが、今も変わりません。川島町に住んでいる事のメリットがあまりわからないです。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	女性	若い人の働く場所、遊ぶ場所がないのが、人口減少の原因になっていると思います。
伊草(市街化区域)	50歳～54歳	-	都会に近くてこれほど自然豊かな魅力的な町はないと思います。自然の中で様々な体験ができ、循環型の安心した(環境的に)町づくりを目指して行ってほしいです。もっと自然農の学習を町をもってして、安心して食べられる野菜の町にしてほしいです。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	男性	町の英語特化区など思い切った特色を出す必要があると思います。英語力の強化、町全体の学力アップ、人口の流入が見込める。適切な町の支援により、上記のような構図が可能になることと思われます。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	男性	若者が川島からどんどん流出していく原因は何か。通勤できないからである。東京で仕事をして通えないからである。川越駅周辺の駐車場を町民は安く使用できるとか、策はないものか。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	女性	主婦(家事、育児)の仕事に専門とする人を社会的に、もっと認めて、大切にする。家事、育児は、会社で働くと同等に大切なことだと思う。川島町に入ってくる人(結婚、転居等)に資金の支援等をする。家を建てる時に補助金を出す等。「川島の宝」という子供達に、町として一番多く予算をとって、子育てしやすい町にする。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	女性	独身男性が多いでしょ！そこのとこ何かしなきゃ、人口なんて増える訳ないでしょ！一人身の中年男性の結婚について、考えてみる気ないの？お見合い等にもっと力を入れて下さいよ！
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	女性	高齢者が終のすみかに来れる様な、たとえば一人暮らしの人達が助けあって暮していける住宅(集合)作り。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	女性	空き家を安く入れるようなPRをするなどして、若い方に来てもらえるようにしたら、人口が多くなると思います。母子家庭用に団地を作ってほしいです。若い方が増えないと子供が少なくなり、人口が減少してしまいます。回転寿司やファミリーレストランなども町に作らないと、いなかへ引っ越して来る人は少ないです。
伊草(市街化区域)	55歳～59歳	女性	高等学校が遠い為に、公共交通の充実を願います。不便です。川島インターチェンジにアウトレットモールを誘致してほしい。
伊草(市街化区域)	60歳～64歳	男性	町の活性や人口増加を考える時、東京・大阪をヒントに考えると、人が移動したり、その地に昼間だけでも居るといふ「行動の目的」が在るからだと思う。その目的は働く為、遊ぶ為、買物等と多種多様であるが、そういう目的や目標とする場や機会を想像して、町づくりに必要な施策展開とする事も一考出来る。
伊草(市街化区域)	60歳～64歳	女性	町外からも来られるような大きな施設、ららぽーとやイオンなどを作ってほしい。
伊草(市街化区域)	60歳～64歳	女性	八幡の白鳥飛来地に行く道(土手に上がる)階段は出来たのに、手すりがない為、手すりを付けてほしい。
伊草(市街化区域)	60歳～64歳	女性	朝のラジオ体操、歩いて行ける範囲で自由参加。大学まで教育資金の援助。
伊草(市街化区域)	60歳～64歳	女性	交通の不便さ、専門の病院が少ない。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
伊草(市街化区域)	60歳～64歳	女性	アンケートの問題が関係する事がないので、解らない事が多い。この頃各地で自然災害が多いので、川島町は水害に対して何か良い避難方法があるのですか？
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	男性	難民等の外国人の積極的受入れと農業就労支援の上、定住化をはかる。農業公社、語学研修センター（日本語獲得・習得等相互文化理解等も含む施設）等関連事業、施設をたちあげ、総合的事業としてすすめることを提案する。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	女性	川島町の定住促進策の一環として、一定期間限定の固定資産税減額措置がある模様ですが大変わかりづらいと思う。都市開発等も含め、税収増の努力をして、例えば川島町に定住するつもりで新築・購入する者に「〇〇〇万円支援」する等明確にし、さらに子育て支援の目玉事業と併せてアナウンスをする等の検討を期待します。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	女性	若い人が働きやすいようにしてほしい。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	女性	いつでも利用できる・遊べる0～3才児向けサロン。雨の日でも遊び・活動できる児童館。各地区公園に平成の森公園バラのトンネルなどの健康器具を4・5個位設置して、中・高齢者の体力増強につなげて医療費を下げる。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	女性	自治会の活動は年を取った人には苦痛である（運動会、お祭り、道路や公園・神社・公民館のそうじ）。これらは強制的なボランティアである。シルバー人材センターに頼むべきと思う。そうすれば仕事をしてお金をかせぐことになり、生きがいにもなるし、健康にも良い。世の中にお金を流すことは、町の経済の為にも良い。無料のボランティアはするべきではない。介護保険・国民健康保険・水道料など、もっと低料金にしてほしい。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	-	戦前より住んでいる人間があまりにも勝手。新しく入居した人間を新人類の様にあつかう。農家根性まるだし。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	-	健康作りのサポートがしっかりしていないので、今度は食育も回を重ねてほしい。
伊草(市街化区域)	65歳～69歳	-	何の特色のないのが特色の町です。駅もない町に全国にアピール出来る圏央道川島インターが出来たのです。それを最大限に活用しなければ、行政の努めと思う。今、川島の中心は伊草・中山の254旧道です。新庁舎の場所、はずれの間隔です。時代を見てない。なさけない限りです。新庁舎には賛成です。
伊草(市街化調整区域)	30歳～34歳	男性	人口減少の対策として、外から人を入れるのではなく、所得を多く得られるようにすれば、自然と回復していくと思います。インフラの整備や町民が多く働くことができる場をつくるのが、町の活性化につながると考えます。なぜ人口が減っているのかの根っこをよく考えて頂き、議員の方たちが共有してくれないと、いくらやっても改善することはないと思います。デフレの中、国がお金を使って経済をまわさないと、景気がよくなることは遅れていきます。国への働きかけも強くやってほしいです。
伊草(市街化調整区域)	35歳～39歳	男性	川島町としての特色をもっとだす。「都会に一番近い農村」のコピー通り。人口増には、川島町内に住むメリットの拡充が大切。交通の便も解決させて欲しい。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
伊草(市街化調整区域)	35歳～39歳	女性	駅がないのだから、もっとバスの本数を増やしてほしい。高校生の子がいるのですが、登下校時間のバスの本数がないので、すごく不便です。部活など学生生活が普通に送れない。
伊草(市街化調整区域)	50歳～54歳	男性	P T A活動等の負担の軽減により、第2子以降を持つきっかけになるのでは。
伊草(市街化調整区域)	55歳～59歳	男性	人口減少については、若者の仕事の多様化に伴い、実家から通勤出来ない状況があることから、幾分はしょうがない面があるものの、この若者も数年経てば実家から通勤したいとの希望も出てくるが、どこへ出るにもバスという不利便性があることから、この問題はクリアするにはかなり難しい問題と思われる。
伊草(市街化調整区域)	60歳～64歳	男性	鉄道(モノレール)誘致必要。
伊草(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	身近に考えた事があまりないです。世の中全体が少子化なので、我が町・我が身に考えがひとつとこのようです。ただ、今の自分に出来る事への協力や参加はして行きたいと思います。
伊草(市街化調整区域)	60歳～64歳	女性	川島で大丈夫、生活できる(長く)、居られる、と思う魅力ある所だと思っています。一番は交通の便ですね。鉄道があつたらと思います。橋をかけて頂きたい。朝の渋滞は可愛そうです!
伊草(市街化調整区域)	65歳～69歳	男性	農業地域の適正な保存を図りつつ、インターチェンジ周辺の小工業立地推進の早期実現をお願いいたします。
伊草(市街化調整区域)	65歳～69歳	男性	農家の二世帯住宅を促進するため、二軒目住宅開発規制を緩和すること(分筆や水道等2つに分ける費用がかかる)。これにより子供が育てる環境作りを推して下さい。
伊草(市街化調整区域)	65歳～69歳	女性	税金を安くする。
伊草(市街化調整区域)	65歳～69歳	-	子供が安心して過す事の出来る町づくり、イジメ対策。小学4年～中学3年のイジメ被害者は87%です。国民健康保険料が高すぎる(県内1・2位との事)。※こういうアンケートをとる前にもっとやる事があるのではないですか。
伊草(市街化調整区域)	65歳～69歳	-	川越市との合併を望む。
三保谷	18歳～19歳	男性	東武バスの本数が年々減り、そして普段の通学時間や帰宅時間にバスがなく、困っているので、改善をお願いします。
三保谷	20歳～24歳	女性	やはり交通の便が一番です。中学卒業後の進路によっては本当にきびしいと思います。それを考えると私は結婚しても川島に住みません。
三保谷	20歳～24歳	-	住みにくい町だから川島から若者が減るのだと思います。
三保谷	25歳～29歳	男性	子供の数に対して小学校の数が多い。教員、コストの無駄。ある程度エリアを決めてまとめるべき。川島に鉄道を通さなかった時点で、選択を誤っている。公共交通が不便。
三保谷	30歳～34歳	男性	若い世代の人が集まってこない、これから川島町を支える人が少なくなってしまう。家を建てる事に制限があつたり、交通が不便だつたり、マイナス要素を飛ばす位の川島ならではの「魅力」がないと、人口は益々減少すると思う。
三保谷	30歳～34歳	-	交通の便などの都合もあり、共働きが難しそうな環境を改善してもらえればと思う。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
三保谷	30 歳～34 歳	-	税金が高い。無駄な税金の使い方が多い。公用バス、道路など。その分、全住民が住みやすい町づくりに力を入れてほしい。育児環境・老人介護支援など。
三保谷	35 歳～39 歳	女性	町外・県外に実家があると、今の保育制度だと働けないので、誰でも働きやすい制度、先生を募集しても集まらないのは、保育の仕組みに魅力がないからだと思うので、働く人（先生）も親もが川島の保育はいいよといえるようになると、必然的に子供も増えるし、働き手も増えるのではないかと思います。
三保谷	35 歳～39 歳	-	民意無視の公共工事必要ない。道路拡張や変則の歩道の整備、意味がない。企業誘致して収入を上げるようにして、若い人材の確保、家賃の補助、子育て支援をもっと公開して募集するべき。地方がやっている支援と同じ事をやっても意味がない。川島だけはここが違うと、魅力になる事をやるべき。
三保谷	40 歳～44 歳	男性	まったくと言っていいほど、何もやってこなかった気がします。東京で働いている人は、電車通勤です。駅までの交通の便を良くしてください。これでは川越に引越してしまいます。
三保谷	40 歳～44 歳	女性	人口減少はよく分かりません。逆に川島町を出ていった人達にどうしてほかの町へ出ていったかを聞いたほうが良いと思います。
三保谷	45 歳～49 歳	男性	駅がない町というのは都内等で働く人にとっては、まず居住地の候補にならない。持ち家するコストが格安というメリットを生かすには、交通の便を良くするしかないと思います（既存の路線バスの本数を増やせば良いというモンダイではない）。ある場所まで車や自転車で行けば、そこから東武バスの路線と競合しない駅までノンストップで行くバスを走らせる等、全く新しい発想で一戸建が欲しい勤労世帯を町外から取り込む必要があると思います。
三保谷	45 歳～49 歳	男性	川島町は住みよい環境ですが、交通の便が悪すぎる。
三保谷	45 歳～49 歳	男性	公共の交通（バスが少ない）、病院なども行ってもらえる様に。町の魅力を大々的にアピールする。
三保谷	45 歳～49 歳	女性	子供が少ない地域に対する町のとりくみが見えてこない。小学校を統合するよりも、人口を増やす方法を考えたほうがいい。たとえば町が土地を購入し、大型団地を作るとか。そのためにも交通が不便では増えないので、町バスが駅まで直通バスを出すとか、何か考えないと人口は減る一方だと思います。あと、大型店が圏央道周辺に集中していて、ちょっとしたスーパーとかドラッグストアとか、人口が少ないところがない！
三保谷	45 歳～49 歳	女性	川島町は高齢者に手厚く、子供をそだてる世代に援助がない。だから川島町にもどって子育てをしようと思う家庭がほとんどいないのだ。川島町を動かしている町長から議員まで若い人がいないから、そこまで考えが至らないのだ。
三保谷	45 歳～49 歳	-	自然の流れのままに。
三保谷	50 歳～54 歳	男性	このようなアンケートを 20 歳前後の人にも調査すべき。どうして川島から出て行くのかを、若い人の意見を調査しなければ、人口減少対策にはならないと思います。
三保谷	50 歳～54 歳	男性	企業誘致の推進、ベンチャー企業支援を推進、農業法人の推進。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
三保谷	50 歳～54 歳	女性	川島町に限ったことではなく、今は給料は少ないのに税金ばかりどんどんあがり、とてもとても家庭を持てる環境ではなくなっています。どこかの国だか忘れましたが、税金は二桁だけ、医療、教育、福祉は無料だから国民は何も言わない、日本は税金をとるだけとて国民に反映させてないのが人口減少問題につながっていると思います。
三保谷	50 歳～54 歳	女性	川島町の自然あふれる環境や、穏やかな風土で子どもを育てたいと思っている人は多いと思いますが、町内の両中学校が荒れている情報や、深夜オートバイで大きな音をたてて走っている若者などを見ると、子育てしやすい環境なのか疑問を感じます。町として子どもたちの健全育成に本気に取り組むことがまちづくりや人口減少問題の一步になるのではないのでしょうか。
三保谷	55 歳～59 歳	男性	若い人達が結婚して子どもをつくり育てたいと思う施設とサポートの充実。今は会社勤めの人が多いので地区の区長をはじめとする役員が多くさせられるので嫌になる。
三保谷	55 歳～59 歳	男性	家庭菜園ができる住宅を作る。
三保谷	55 歳～59 歳	男性	電車を誘致し住みやすく暮らしやすい街にし、他市町村から移り住みたいと思わせる。
三保谷	55 歳～59 歳	男性	定年後は、まちづくりに協力したい。川越から桶川まで、あるいは熊谷までの鉄道が通れば、すべてが解決します。
三保谷	55 歳～59 歳	女性	交通の利便性が良くない。通勤・通学がたいへんで、自分の子供にも勧められない。
三保谷	55 歳～59 歳	女性	やはり川島町は交通の不便さですね。電車が通らないのが一番不便の様です。若者にとっては！
三保谷	55 歳～59 歳	女性	檀家である寺で葬儀ができません。「(個人の)家で葬儀をするのが本当の供養」という明治時代のような古い考えだからです。農協の葬祭センターができて、一度も利用した事がありません(寺が許さない)。私は葬式の手伝いをするために、結婚したのかと思いましたが(結婚してからの葬儀手伝いは15回以上)。この平成の時代に、こんな考えの町に人が来るわけがないでしょう。
三保谷	60 歳～64 歳	女性	若い人達が働く場所や子供を育てる環境を良くして下さい。
三保谷	60 歳～64 歳	女性	駅までの交通の便がない為に、家から離れなければ働けない若者が多いので、便利があれば少し変わると思います。
三保谷	60 歳～64 歳	-	川島町は、県央に位置していることもあり、大規模な公共機関(国立など)の施設を誘致してほしい。大学や大学病院とか、他の省庁のものでもよい。商業施設もあるとなお良い。
三保谷	65 歳～69 歳	男性	問 17) 町民循環バスのみで多運行、リレーバス重複は税金のむだづかい。年々高齢者が多くなるので町民循環バスの利用は多くなると思います。私も利用したいと考えております。福祉税減額&配慮重視を。
三保谷	65 歳～69 歳	男性	住宅の敷地面積を大きくし、2世帯住宅の推進。小中学校の外国語教育の充実(川島町に移り住んで教育を受けたいと思う様な)。川島町の住環境の良さをPR。
三保谷	65 歳～69 歳	女性	デマント、交通の拡充、保育園の充実、ベンチャー企業の支援、新たな企業の誘致。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
三保谷	65歳～69歳	-	最近（定年退職後）、町役場に行く機会が増えましたが、職員の対応がとても良い。いろいろな役所を訪問する機会が多かったが、県内で一番よいのでは。
三保谷	65歳～69歳	-	交通が不便で働く場所がなく、買い物をするお店もなく食べる所もない。
三保谷	65歳～69歳	-	子どもが成人した時、町を出て行かなくて済むように、職場を通える所に確保してほしい。
出丸	20歳～24歳	男性	町内から人口が減少しないような環境整備と共に、公共機関（特にバスの本数：川越～桶川）の充実を図っていただきたいです。
出丸	35歳～39歳	男性	町立幼稚園が廃園になったことで、育児家庭にとってますます住みにくくなった。川島町に魅力が無く、子育てもしにくい町なので、人口減少は当然である。子供を産みやすい町、子供を持つ家庭が移住しやすい町にしなければ、人口は増えない。
出丸	35歳～39歳	男性	鉄道を誘致できないでしょうか。また、飲酒後の送迎サービスの実施などがあると、ありがたいです。
出丸	40歳～44歳	女性	交通の便が悪すぎる。リレーバスもまわり方が悪かったと思う。年をとったら買物にも行けないという、年寄りの声を聞きます。川越のように住宅が増える事を願う。田んぼはつぶせないのか？作り手がない家の田んぼが増えていていると思う。イーグルバスを取り上げたTVを見ました。中継所を設けて、もっと効率の良い町内バスシステムができれば、と思います。
出丸	40歳～44歳	女性	川島は今年で12年目になりましたが、このままでは地域に人口がかたより、子供も減っていく一方だと思います。川島がどんな方向に行くのかわかりませんが、このまま自然が多く残る都会に近い農村「かわじま」が変わらず続いていくことを望みます。
出丸	40歳～44歳	女性	まちづくりに対して、東武バスの活性化をお願いしたい。始発を五時台、終バスを11時台（23時台）と本数増やすや、時間帯の見直し、東武鉄道との連動の活性化、乗り継ぎの便利性等（数分の差で乗れない）、暮らしやすさを追求して頂きたい。
出丸	45歳～49歳	男性	川島町に駅がない事が不便の為、町外へ引っ越してしまい、人口減少につながっていると思う！住宅（調整区域）建てられないなどの問題点の改善策が必要！
出丸	45歳～49歳	男性	駅がない。こんな所では人口減少は当然。駅・鉄道を通せないものか？
出丸	55歳～59歳	男性	わからない。今の行政はこのようなアンケートをしても期待できない。行政の方向性がまるで見えない。
出丸	55歳～59歳	男性	子育て支援を充実→お金がない→税金が高くなる、悪い循環。
出丸	55歳～59歳	-	町民リレーバスは、老人にとってはバス停まで行けない人もいる。どこでも載せてもらえないと、走る意味なし。
出丸	60歳～64歳	男性	交通の便が非常に悪いので住んでいられない。
出丸	60歳～64歳	女性	私は、とても住みやすいと思う。しかし、買物・医院は市の方へと足が向く。人口密度が少ないので仕方ないと思うが、車が乗れて良かったと思った。田んぼが住宅地に... そんなわけない、ゆめですヨネ。こんな広い土地があるのに、海がない、山がない。いい温泉があればいいね！

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
出丸	60歳～64歳	女性	介護について思案中で、また減少問題も身近ですが、わかりません。
出丸	60歳～64歳	-	土手や通り道にへいきでゴミすてています。動物の後始末の立て看板が立っていますが、結局させたままにしています。子供のあそび場がまったくなし。家のそばにコンビニだけでなく、スーパーがあってほしいです。まったく不便です。歩いていける場に、まして車にのれませんが、自転車もない(車にのれる人は感じない)。スーパーあってほしいです。伊草では遠すぎます。何でも人をたのまないに行けない。ほんとうに不便です。
出丸	65歳～69歳	男性	アンケートははじめてではないのに、ちっとも地域によっては改善が見られない。29年度小学校4校が廃止になって、ますます過疎化されて農業の方も高齢化してきているので、自分の田畑が維持できない人がふえてきたので、昨年の米の値段低下により、ますますできない人が増えてきていますので、若い人が住みよい町にして頂きたいと思います。川島全体を考えて下さい。宜しくお願い致します。
出丸	65歳～69歳	男性	長い目で見るなら、誇れる町・自慢できる町とすることが大切だと思います。そのためには、文化・芸術の振興をすることも考えたい。
出丸	65歳～69歳	女性	インフルエンザ・肺炎球菌等町の補助のあるものは東松山の医療機関を使うようになっていますが、長い間川越に住み川島に来て、東松山の医療機関を全然知らない者はとても困る。子ども医療支援のように川越の医療機関を使えるようにしてほしい。切に願います。交通機関も不便ですし、医師会の関係もあるのですが、実現してほしいものです。釘無にバス停(ベンチがつき)自転車置場が出来たことは良かったと思います。皆さん大いに利用されているようです。防犯(特に夜間)上の夜間の足元灯明もあり、暑い日・雨の日利用しやすくなったようです。用水・排水路整備、ぜひやっていただきたい一つです。
出丸	65歳～69歳	-	農地を宅地分譲地に、町外から移住者の支援をする。
出丸	70歳以上	男性	住み良い町の環境作り。交通網の整備。農業で生活出来るまちづくり。
出丸	70歳以上	男性	町内に居住しても仕事を続けることのできる条件を満たしてくれるような地域になるよう、交通手段等を整えて欲しい。
出丸	70歳以上	女性	現在、出丸地区に住んでいます。72才(女)。運転が出来なくなると、買物が不便。出丸地区は、バスが通っていません。午前一回、午後一回位。バスがまわってほしい。
出丸	70歳以上	女性	何としても公共交通の便が無いのが、住めない理由になっていると思う。
出丸	70歳以上	女性	交通の便が悪く、唯一の交通手段である東武バスさえも運行していない時間帯があったりと、とても不便です。本数をもう少し増やしてもらおうか、町内のバスで補ってもらえると助かります。
出丸	70歳以上	-	はたらきやすい場所、スーパーなどをふやす。
出丸	-	男性	子供が生まれたらお金が多少高くても、いつでも預けられる場所が充実されている環境を整える様に(子育てサポートセンター、ボランティアも)。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
八ツ保	18歳～19歳	男性	川島町の良さは、都会に近くて、でも自然が豊かな所。自然はこれからも守ってほしい。将来の子ども達の為にも。あとは教育とボランティア、またイベントを活性化したら、町民みんなうれしそうと思う。大きいお祭りとか。川島町独特のイベントをして、町ぐるみで絡んで年間の最大のイベントになったら、おもしろいと思う。他市町村もやっていない独自性が川島町のアピールになると思う。例えば、地区別対抗駅伝大会とか、地区別スポーツ大会（サッカー、バレー、バスケ）とか。
八ツ保	20歳～24歳	女性	自家用車が無ければ、大変住みにくい町であると思います。今の若者は車の免許を取得する人が少なく、川島町に移住出来ない理由の1つにもなると思われれます。
八ツ保	20歳～24歳	-	国からの補助で児童手当がいくらかあるが、さらに町からの補助があれば、育児に理解のある町と認知してもらい、定住促進につながると思う。
八ツ保	30歳～34歳	女性	ひとり1台車をもっていないと何も出来ない（交通の便がとても悪い）ので、困っています。車は維持費もかかるので、若い世代にはぜひ住みたい、とは思われません。町のバスが近くの駅（高坂や川越、桶川など）を行き来したり出来れば、住みたいと思う人も増えるかもしれません。
八ツ保	40歳～44歳	女性	町が目指していくものは近代化なのか、それとも自然温存での環境重視なのか。どちらに向かっていくかで全く違うものになると思います。両立は正直難しい。中途半端に両方生かすという今までの考えよりも、近代化にむけてならそちらにむかって超未来的な町を日本で一番最初に作ってみたいのでは。話題PRになると思う。せっかく新町役場建設の件で注目をされたことだから、マイナスイメージを逆発想するくらいなことしないとダメな気がする。〇〇県の△△市もやっていたから、という理由では×。川島町が日本初！ってことをやってみましょう。
八ツ保	40歳～44歳	女性	子どもが高校受験にあたり、まず第一に考えなければならなかったことが、通学手段の確保でした。子どもの希望する高校へ通わせたいと思っても、バスが無く、受験対象にならず、あきらめざるを得なかった。せっかく偏差値が足りていて合格が見込まれても、交通の便が悪く受験しない子どもたちがたくさんいます。子ども達の芽を摘んでいるように思います。
八ツ保	45歳～49歳	男性	子育て支援の前に子供を生む人がいない。子供老人も大事だけど、若者が住み着くことを考えてほしい。若者がいないと子供はふえません。
八ツ保	45歳～49歳	男性	30代・40代の独身者が近くにも多くいます。よって希望する人にお見合い等の出会う環境をつくり、まず結婚することが必要です。
八ツ保	45歳～49歳	-	町民バス／リレーバスをテスト運行しているのを知りませんでした。時刻表もバス停もコースもわからないのに、利用できません。100円バスでも良いので、他市町村のようにしっかり運行して下さい。よろしく願います。
八ツ保	50歳～54歳	男性	町内在住の中学生、高校生の意見を聞く。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
八ツ保	50 歳～54 歳	女性	川島町に大きなショッピングセンター、遊園地などの娯楽施設、働く場所が充実して自然も豊かで魅力いっぱいの町なら、町の中だけでも楽しく暮らせるので、電車がなくても町外からの移住者も増えるのではないかと。
八ツ保	55 歳～59 歳	男性	意見にも提案にもならないが、働いても収入が少ない、働きたくとも仕事につけないのが現状である。川島だけの問題ではない。少ない収入でも、結婚して子供が育てられる社会にならなければだめである。
八ツ保	55 歳～59 歳	女性	通勤、通学、日常の買い物など、どうしても車を使用しなければならぬが、今後高齢化が進出中、移動手段が問題になってくると思う。若い人は便利な都心へ出てしまいが、川島町の交通手段が良くなれば自然環境に恵まれていて、住み良い町になるのではないかと。
八ツ保	55 歳～59 歳	女性	駅から遠いこと、交通手段が車。住むには利便性が良い方がいい。歩いて行ける範囲に必要なものがそろそろない。よそから人もこないと思う。働けて、余暇が楽しめる物があること。
八ツ保	55 歳～59 歳	女性	交通面を便利にしてほしい。東松山方面のバスなど。
八ツ保	60 歳～64 歳	男性	川島町の魅力をアップして町外より人を呼び込む。
八ツ保	60 歳～64 歳	男性	消滅自治体の仲間入りにならないよう、少子化対策を他市町より秀でたものを実施する。保育の充実・子育ての充実・住宅支援・学校給食の無料化等、人的・物的に充実支援し、川島町は子育てがしやすい町・生活しやすい町を実践・PRし、又、若者達との交流の機会を拡張する施策の推進し、若い人達に魅力のある町づくりを積極的に行う。高齢者に対しても敬意を払い、車の運転が出来なくなっても安心して買物・病院へ行くことが出来るよう、又、お金もあまりかからない足の確保を実施して欲しい。老人のみの世帯では、深刻なことです。
八ツ保	60 歳～64 歳	女性	建築できない土地を持っています。建築できれば好きな川島町に戻りたい若者もいます。有効な土地活用をお願いします。
八ツ保	65 歳～69 歳	男性	市街化区域だけでなく、町全体の住環境の整備、調整区域内の住宅の促進や企業の進出活動。
八ツ保	65 歳～69 歳	男性	小学校教育の充実、学校規模の早急な統廃合。
八ツ保	65 歳～69 歳	男性	働く場の確保、医療の充実。
八ツ保	65 歳～69 歳	男性	定住を促進する宅地分譲地の開発（八幡団地みたいな物）、福祉と医療の充実した住環境の整備、町外からの移住の支援、及び積極推進。
八ツ保	65 歳～69 歳	女性	子ども達は近隣の都市に就職しても交通の便が悪いので、通い続けることが出来ず、家を離れます。若い人が住み続けられるような、若い人が主役になれるような。
八ツ保	65 歳～69 歳	女性	お見合いパーティなどを実施し、若い人たちが結婚をしてほしい。
八ツ保	65 歳～69 歳	女性	交通便が悪いので、リレーバスが近くの駅への巡回なら利用者があったのではないかと。中山・伊草は色々開発されて、他の4地区はとりのこされて、魅力がない。
八ツ保	65 歳～69 歳	女性	鉄道が通っていないのが1番ネックになっていると思います。
八ツ保	65 歳～69 歳	-	役所の近くにバスターミナルを作って乗り継ぎ出来るようにする。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
八ツ保	65歳～69歳	-	町民の大半が役場で働ける訳ではありません。私共が10代～20代の時代と変わらぬ交通の不便さが、通学・通勤を大変にしていると思います。大手企業も少なく、若い働き手はこの町から当然出ていきます。農地の有効利用を。個人では限界があるので、企業の力を借り、企業農業科へ。
八ツ保	70歳以上	男性	商業、工業と比較的バランス良く進行していると思う。
八ツ保	70歳以上	男性	将来の人口減少に対する計画が全然なっていない。
八ツ保	70歳以上	男性	交通の便、鉄道が通っていない事。
八ツ保	70歳以上	-	川島町の中心でもよいのでバスセンターをつくり、川越、東松山、桶川、坂戸、上尾方面に乗り継ぎが出来るようにお願いしたい。
八ツ保	70歳以上	-	川島町内の三十代、四十代の独身者が実に多い。特に農家の長男。その人達の出会いの場作り等に工夫が欲しい。結婚しない人が多いことには、子供の人数はふえない。
小見野	25歳～29歳	男性	交通の便がわるく、町外に出るにも車がないと不便でしかたない。
小見野	35歳～39歳	女性	調整区域内の休耕中の田畑を宅地等への変更をしやすくし、住宅を建てやすくするのはどうかと。
小見野	35歳～39歳	女性	土地はあるのに、市街化調整区域のため自由に町外の人などが家が建てられない。町内で働く場所や職種が限られており、かつ交通の便があまり良くない（路線バスの本数が少ない、町内に駅がない）ため、町外に出て仕事に行くしかない、という点が、町の人口減少に大きく関わっているように思います。
小見野	35歳～39歳	女性	小さな子がいるとなかなか再就職が出来ない現状。子供が小さいからという理由で断られた経験あります。
小見野	40歳～44歳	男性	地区によって家が建てられない事。国道254線をはさんで、地域格差が出てしまっている。
小見野	40歳～44歳	女性	川島町の特産品（お米、いちぢく、いちご等）を他県の方まで広める為に、農産物直売所等を拡大し、素材を使った加工品を販売したり、すったて、呉汁を手軽に食べられる食事処が欲しい。坂戸や東松山の人ですら、川島町のすったて、呉汁を知らない。川越はTVで観光地として知られ、たくさんの方が来るので、その流れを川島町にも呼びたい。観光というより、食事に来て欲しい。おいしい物のある所に人は集まるはず。そこで、お年寄りの雇用があればもっと良い。
小見野	40歳～44歳	女性	商業と住宅と雇用の活性化。
小見野	40歳～44歳	女性	川島は自然豊かで子供を育てるには環境が良い。車があれば買い物へ出るにも、遠出をするにも苦はない。が、車がないと、乗れないと、とても不便な土地である。そこに人口減少の原因。
小見野	50歳～54歳	男性	通勤時間帯の公共交通機関の本数を増加させ、マイカー通勤しなくても良い体制づくりをしてほしい。
小見野	50歳～54歳	男性	公共交通の充実が必要。まちに特徴がない。まちの知名度が低い。
小見野	50歳～54歳	女性	歳をとって老いてから、車の運転に不安があります。車がないと不便な町なので、高齢になってから車を運転しなくても通院、買い物等の外出が安心して便利になることを希望します。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
小見野	50 歳～54 歳	女性	農業は収入が少ない為、担い手ができない。法人化農業をふやすべき！ゆるキャラの活動をふやし、グッズ販売をして下さい。ストラップとかシールとか。
小見野	50 歳～54 歳	女性	住みやすい環境整備→家があるところは（最低）U字溝のふたはしてほしいです。
小見野	50 歳～54 歳	-	ホテルの乱舞が見られる場所を町内に数ヶ所（平森以外）作り、都会人を呼び込む。休耕田畑を利用して、都会人に農業（家庭菜園の延長）を楽しんでもらう。4つの川に囲まれているので、「カヌー教室」「つり教室」他、資料館ではなく体験できるもの。
小見野	55 歳～59 歳	女性	まずは、駅までの交通の整備。それがなければ、若い人が外に出て行くことを止めることはできない。
小見野	55 歳～59 歳	女性	子どもを産み育てる時も、親兄弟を介護するにも、足となる車に頼らなければならず、公共交通機関の少なさと、医療や学校等も選択の余地がないし、お金がかかる。川島町が嫌いな訳ではない。むしろ好きだが、暮らしにくいと感じる。町民バスもすごい勢いで走っているのを見たが、乗り方もわからない状況だった。路面電車でも走らせたらどうですか？
小見野	55 歳～59 歳	女性	若い人が働いて住みよい町づくり。医療費など中学生3年までの無償。保育園・幼稚園の充実。小学校の効果後の生活の保障・学童保育の充実。買い物・通院などの車などの支援体制の確立。
小見野	60 歳～64 歳	男性	1. 若者の正規雇用が確保される企業誘致。2. 通学路・生活道路の安全対策。舗装補修をする都度、田や水路との段差が拡大し、歩くスペースが狭小していく。
小見野	60 歳～64 歳	男性	問19のNo. 5「町外からの移住の支援」を積極的にアピール。人柄はよいが、交通の便が悪く、暮らしにくい所がある。
小見野	60 歳～64 歳	女性	人口減少問題では、仕事（塾）寂しかった。
小見野	65 歳～69 歳	女性	町民に問う前に職員自身転出している様では、人口減少問題はいかがなものか。
小見野	65 歳～69 歳	女性	小見野の住人ですが、店が一軒もありません。買物が年をとってから出来なくなり、こまる。空き家が多い。田んぼの放置田があり、何とかして。
小見野	65 歳～69 歳	-	農地から宅地への移転をすみやかに。行う。
小見野	65 歳～69 歳	-	電車はなく、バス停は遠く、交通の便が良くない。個人の小さな店がなく、歩いて買物に行かれない。この町に住むからには仕方ないですが、町の助けを利用して！
小見野	70 歳以上	女性	歳をとると車の運転もできなくなるのでバスなどの公共交通をなんとかしてほしい。今住んでいるところはバスも通ってないので運転できなくなったら生活出来ないし、他へ移転しなくてはならないと思う。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
小見野	70 歳以上	女性	①川島インターとJA直売所を一体化し、圏央道・関越道利用者あるいは407・254号線の利用者等多くの人々が気安く立ち寄れる場所づくりをして、川島町特産品あるいはパスコ松尾等も常設して（明治製菓グリコも）良質の品を販売できるようしたらよいのではないかと。いずれ人口増につながれば最高でしょう。「サービスエリアの開発」。②今はサイクリング等健康増進のためにあるいは若者はレースの為にと川島町を通過している人が多く見受けられる。そこで、鳥羽井沼付近にオートキャンプ場を設置したらどうでしょうか。同時にサイクリング道路の整備も必要です。③小見野地区にはお店が一軒もなく、高齢者にとっては買物難民となっています。自動車が出られる人はともかく、若い世代もあてにならず、大変苦勞しています。また、郵便ポストの数も極めて少なく、不便をしています。①を抱き合わせるならば、吉見町とも共同でバス等の交通網を考えるようでしょう。④とにかく、町の中だけで考えるのではなく、外へどんどん発進して行くべきでしょう。そして学習意欲（教育環境）も向上するなら素晴らしいと思う。
-	25 歳～29 歳	男性	交通の便を良くすること。
-	30 歳～34 歳	-	川島町の幼稚園が一つで、園庭の整備や補助をもうすこし町の方でできないのか。ショッピングセンターなどの施設やスポーツ施設を作るなど、町の活性化を望みます。住みやすい町であれば、若い人も集まってくると思います。
-	30 歳～34 歳	-	人口減少により川島町は既に崩壊の過程にある。あらゆる施策はどんなに遅くとも10年前には効果を上げはじめたものではならなかった。あらゆる人口減少対策は現在進行で失敗を続けている。
-	35 歳～39 歳	男性	町が本気で子育て支援しようとしているようには見えない。基本的に農家優先の政策・考え方なので若い社員が住むわけではないのではないかと？町の中に留まろうとする考え方でなく、広く外に出て行ける様な体制を作る方が、人口減少に有効だろう。もう、この町で農業人口は増えない。
-	35 歳～39 歳	女性	駅がないのは大きなポイントだと思います。駅が無理なら、バスの本数を増やして欲しい。バス代が高い。
-	40 歳～44 歳	女性	安心したまちづくりのために、中学生への自転車通学のマナーを改善してほしい。無灯火走行や2～3列横並びでの並走や、歩行者を考えずにスピードを出した走行で何度も危険な目に合っている。問17のバステスト運行廃止ですが、運動本数が少なすぎたり、バス停の場所や行き先がわからない為、利用したくてもやむなく自家用車や東武バスを利用せざるを得なかった。東武バスの本数も年々減少しているが、利便性が悪いから自家用車に乗っているのであり、本末転倒だと思う。タクシーもどこにたのめばいいのかわからない。
-	45 歳～49 歳	-	リセッションにそなえて内部留保する。収入の一部を。無用の支出をへらす（10年先をみすえて）。

居住地区	年齢	性別	問 21 川島町のまちづくりや人口減少問題に関する意見・提案
-	50歳～54歳	男性	幼稚園が閉鎖されてしまうのはとても残念です。なぜ3年保育をしなかったのですか？あの安い保育料は子育て家庭の強い味方だったはず。時代にあった、要望の多かった3年保育、延長保育、今からはじめませんか。公園の遊具が残念ながたつまらないです。創造力で遊ぶ公園がほしいです。日陰も少ない。夏は遊べない。児童館が1つも無いのが悲しい。子育てが楽しい町になっていたらそれが町の特徴にもなる。
-	50歳～54歳	女性	人口減少の理由の1つとして、川島町の税金がどこよりも高いとの声を聞く事、必要のない事に税を使わないでほしい。自然の多い川島だけど、不便な所が多々ありすぎて、人口が減るのでは？
-	55歳～59歳	男性	新しい庁舎など作る前に町営プールを作れ！
-	55歳～59歳	男性	問題提起が遅いのではないのではないかと。町も町民も15年前（2000年）くらいから真剣に考えておく必要があった。地域の自治やコミュニケーションがむずかしいと感じられる。
-	65歳～69歳	-	派遣社員のような身分の安定しない方々が40%を占める状態では、結婚すら出来ないのではないのでしょうか。ましてや子どもを持つことは無理。応急処置では限界がある。県や国を動かす覚悟が必要。